

2015年10月28日

2015年度(平成28年3月期) 第2四半期決算説明会

 株式会社 日立物流HITACHI
Inspire the Next

本日の説明内容



1

I. 2015年度第2四半期決算について

【決算概要】全体概要、グループ別、売上収益・利益増減内訳、
海外地域別、偏差要因、四半期別営業利益

II. 2015年度計画について

【通期計画値と重点施策】
【国内事業】【グローバル事業(地域戦略・フォーワーディング事業)】
【スマートロジスティクス】
【トピックス(国内・海外)】

III. 財政状態、キャッシュ・フローの状況他

・財政状態、キャッシュ・フロー、主要財務指標・営業費用
設備投資、受注・立上状況

2015年度第2四半期決算の概要



(単位:億円、端数四捨五入、< >内は利益率(%)、()内は増減差)

	2014年度 [IFRS]		2015年度 [IFRS]				
	第2四半期累計		第2四半期累計		通期		
	実績		実績	前年同期比	計画	前年同期比	
売上収益	3,300		3,406	103%	100%	6,900	102%
営業利益	<2.5> 82		<3.8> 129	157%	110%	<3.9> 270	126%
税引前四半期利益	<2.7> 88		<3.3> 113	129%	102%	<3.7> 257	117%
親会社株主に帰属する 四半期利益	<1.2> 38		<1.7> 58	152%	96%	<2.2> 150	113%
ROE <年換算>	4.4%		6.3%	(+1.9%)	-	7.9%	(+0.5%)

© Hitachi Transport System, Ltd. 2015. All Rights Reserved.

2015年度第2四半期決算の概要(グループ別)



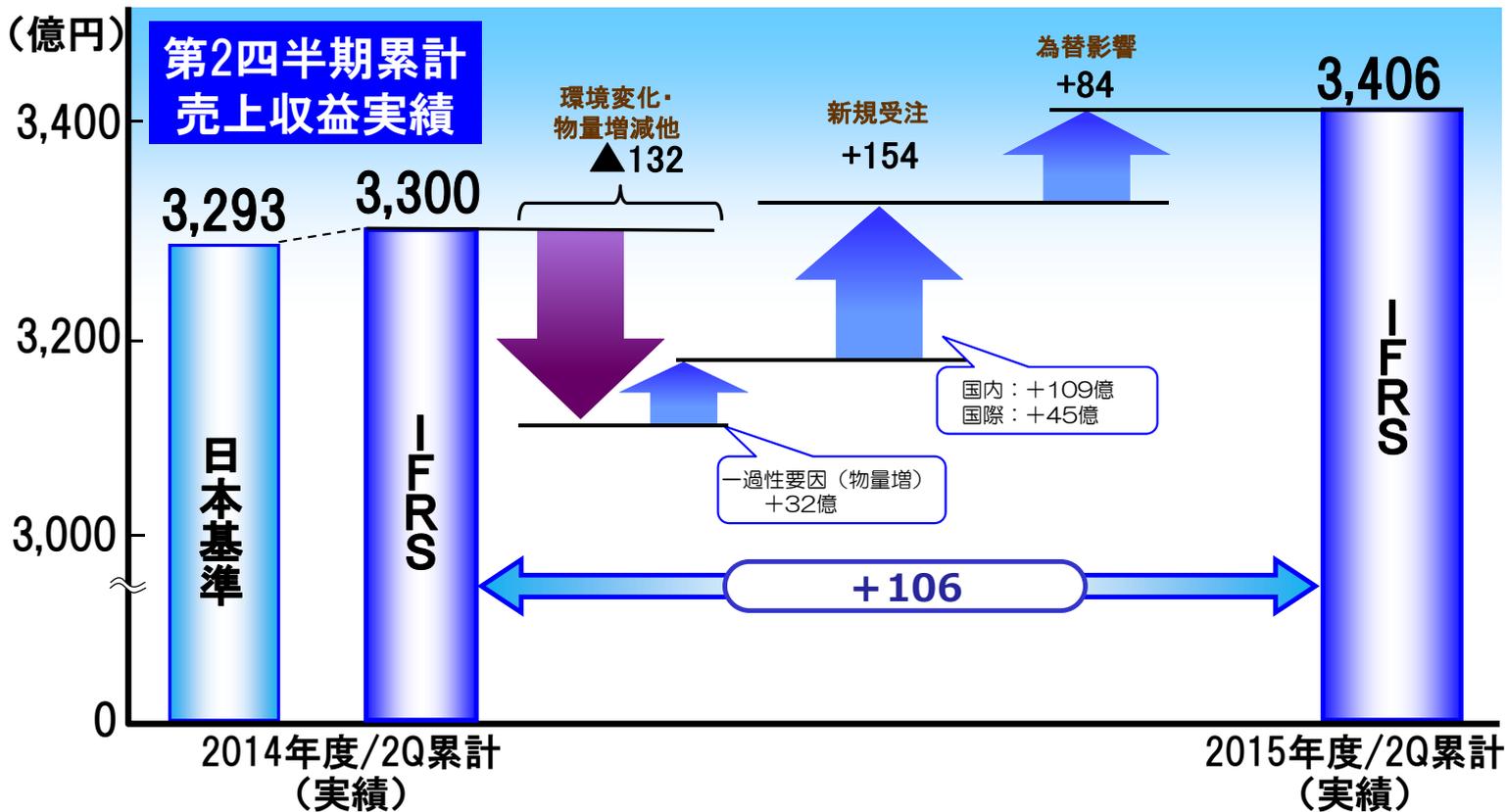
(単位:億円、端数四捨五入、< >内は構成比(%))、()内は前年同期差)

		売上収益		営業利益		
		第2四半期 累計	前年 同期比	第2四半期 累計	前年 同期比	
オーガニック ※	国内物流	<58> 1,632	104%	80.3	164%	
	国際 物流	海外	<35> 966	111%	24.8	148%
		フォワーディング他	<3> 89	95%	1.0	65%
	計	<38> 1,056	110%	25.7	141%	
	その他(物流周辺事業等)	<4> 111	100%	11.8	96%	
	(消去又は全社費用)	-	-	-	-	
計	<100> 2,799	106%	117.8	148%		
バンテック グループ	国内物流	<52> 363	96%	14.1	306%	
	国際 物流	海外	<19> 132	89%	3.6	103%
		フォワーディング他	<29> 201	99%	2.5	62%
	計	<48> 333	95%	6.1	81%	
計	<100> 696	96%	20.1	166%		
連結調整		-	-89	(-15)	-	
バンテック顧客関連資産償却 等		-	-	-	-9.2	(+0.2)
合計	<100>	3,406	103%	128.7	157%	

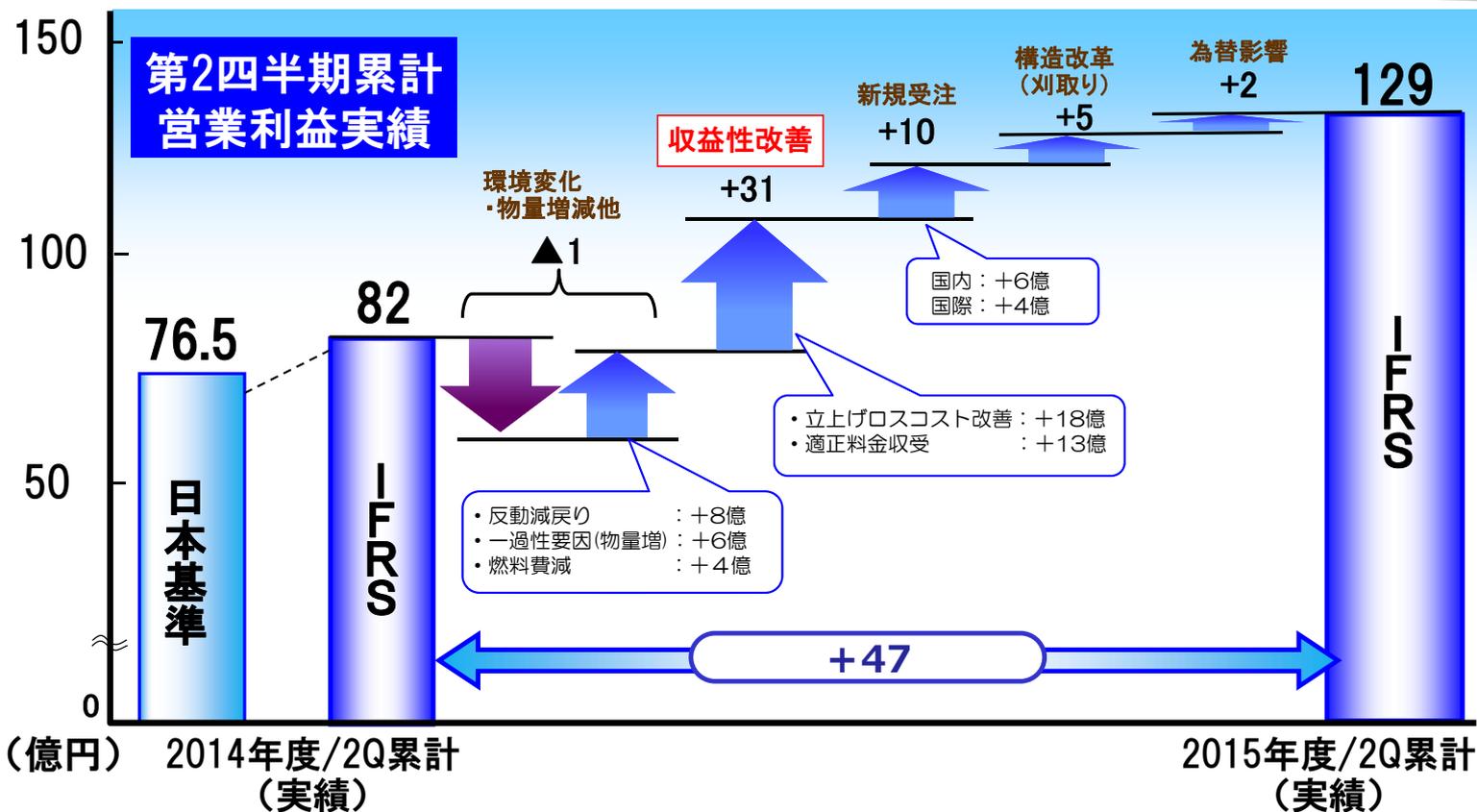
※バンテックグループを除く日立物流グループ

© Hitachi Transport System, Ltd. 2015. All Rights Reserved.

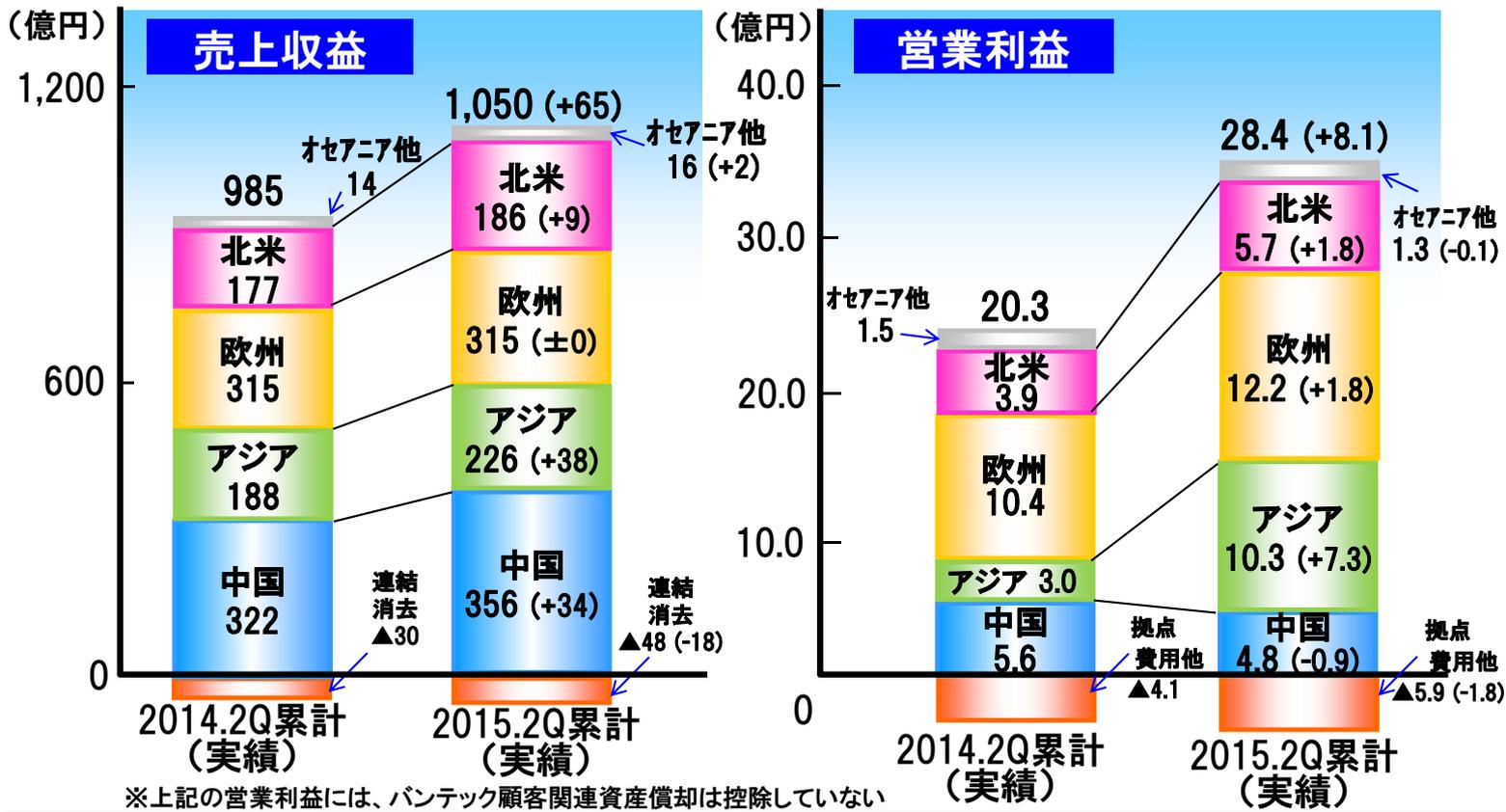
2015年度第2四半期決算の概要(売上収益増減内訳)



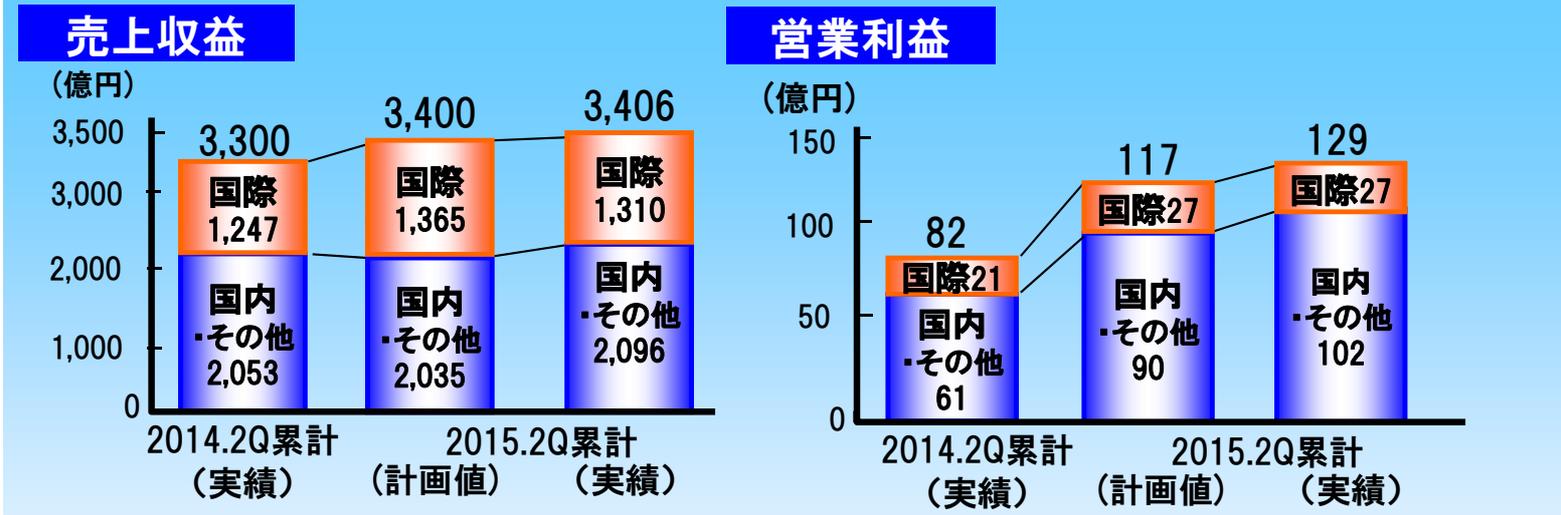
2015年度第2四半期決算の概要(営業利益増減内訳)



2015年度第2四半期決算の概要(海外地域別)



2015年度第2四半期決算の概要(偏差要因)



計画比+6億円

* 国際▲55億円

海外事業(中国他)の物量減等 ▲47
日本発着フォワーディング物量減 ▲8

* 国内+61億円

反動減戻り +19、物量増(一過性含む)等+ 42

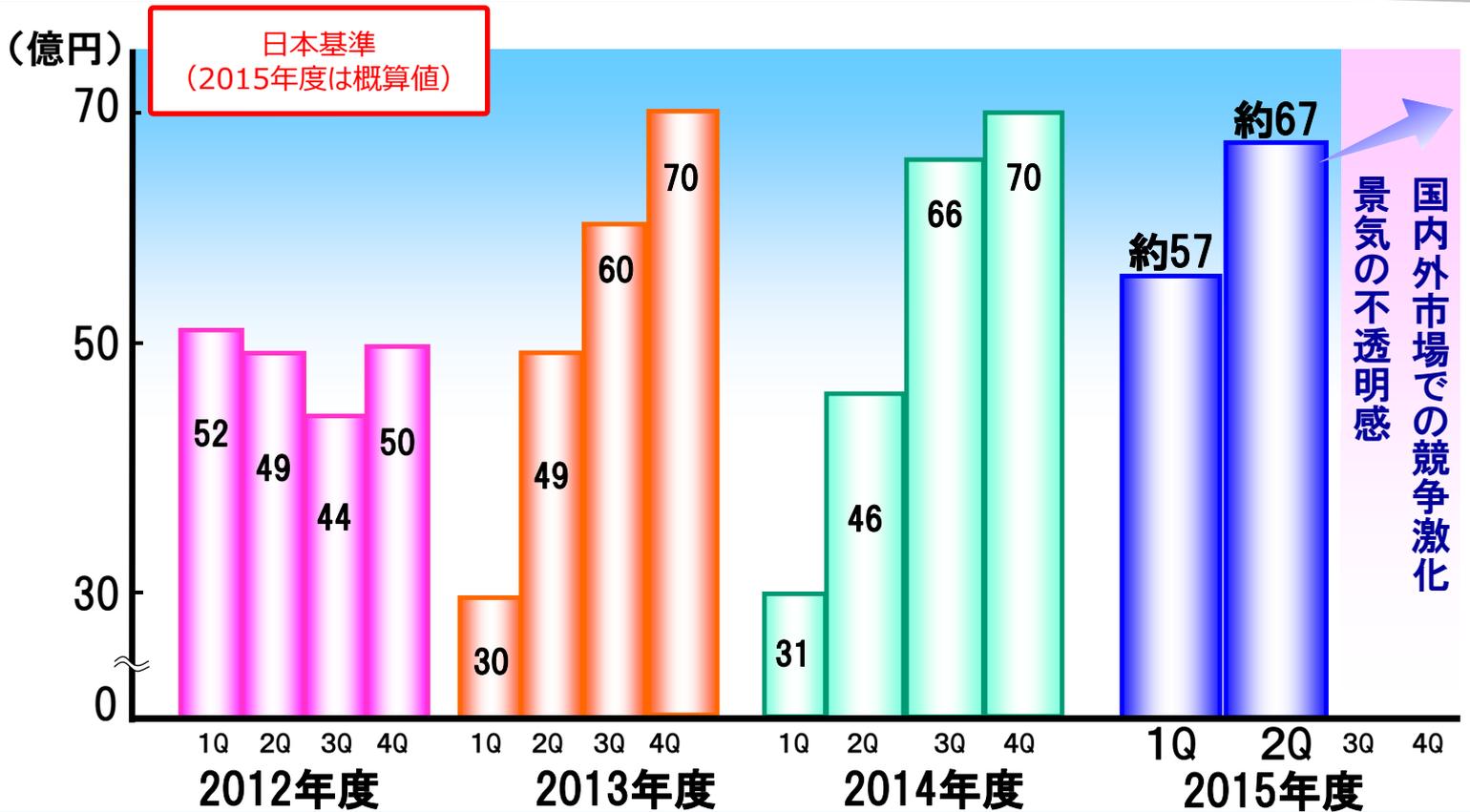
計画比+12億円

* 国際±0億円

海外3PL事業の収益性向上(アジア・北米)等+3
日本発着フォワーディング物量減 ▲3

* 国内+12億円

収益性改善・反動減戻り等 +6、一過性物量増 +6



© Hitachi Transport System, Ltd. 2015. All Rights Reserved.

2015年度通期計画

計画値

売上収益:6,900億円

営業利益270億円

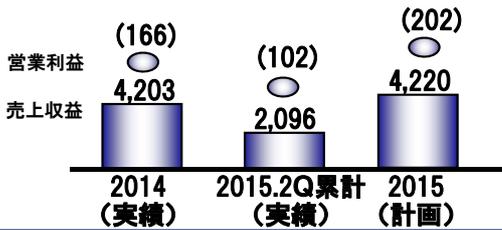
*2015.5.11発表数値より変更なし

重点取組み施策の確実な遂行:通期計画必達をめざす

- 国内事業の収益改善(不採算案件の再発防止等)
 - *プロジェクトマネジメント強化
 - *プロセス・フェーズゲートチェックの徹底
- 構造改革の完遂(Phase1:2015年度完了)
 - *国内トランスフォーメーションの推進
 - *組織・グループ会社の再編、海外拠点の統廃合
- グローバル収益力強化
 - *フォワーディング事業強化
 - *グローバルアカウント開拓
- スマートロジスティクスの具現化・実装加速
 - *新技術活用による新規事業展開、既存事業の改革

© Hitachi Transport System, Ltd. 2015. All Rights Reserved.

売上収益・利益計画 (単位: 億円)



国内3PL事業



➢ 香川県坂出市(2015年9月～段階稼働) ➢ 群馬県館林市(2015年10月本格稼働)

重点施策 収益力強化と新たな成長戦略の展開

国内事業の収益力強化

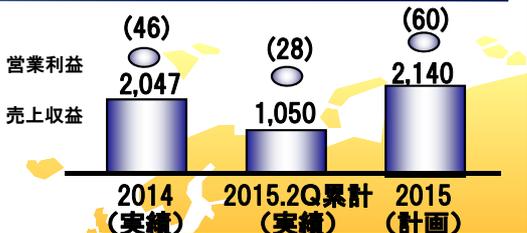
- *PM推進本部によるプロセス・フェーズゲートの徹底
【プロセス・フェーズゲート対象案件数:37件(2015年10月時点)】
- *スマートロジスティクス新技術導入による現場改善と差異化
- *リソースの見える化・相互融通、バックオフィス機能集約による効率化

フェーズゲート管理
オペレーション支援
立上げロスコスト撲滅
・収益性改善

国内トランスフォーメーションの完遂

- *地域単位での事業・収益基盤のグループ会社へのシフト 等

売上収益・利益計画 (単位: 億円)



海外3PL事業



➢ 自動車部品関連(2015年8月稼働) ➢ 自動車部品関連(2015年度下期稼働予定)

重点施策 自律分散型グローバル経営体制の確立

北米 北米新会社(統合会社)の軌道化
自動車部品を中心とした米-墨間ボーダー物流、ミルクラン事業の拡大

欧州 インターモーダル物流・クロスボーダー事業(トルコ発着等)の拡大
自動車関連事業のさらなる拡大(UK他)

社会インフラ事業拡大

アジア 3PL事業の拡大:国内3PL運営ノウハウとテクノロジー活用
タイ・ベトナム発、域内クロスボーダー物流拡大(新規ルート開拓、混載化)

中国 消費財(要冷品等)物流の拡大・中国内輸送事業の拡大



売上収益・利益計画 (単位: 億円)

※連結調整前<概算値>



取扱物量 (単位: トン(航空) TEU(海上))



重点施策 One Hitachi Transport Systemとしてのオフショア事業の強化・拡大

■フォワーディング事業戦略本部設置(2015年10月)

- * 日本発着フォワーディング事業の構造改革
- * 戦略立案・推進機能の集約
- * 事業軸での横串強化
- * ネットワーク強化と新地域への進出
- * 海外フォワーディング事業の統合推進 (北米・香港:2015年10月)
- * 新グローバルフォワーディング基幹システムの導入・展開を主導

フォワーディング事業戦略本部

※ Global Ocean Headquarters

企画	マーケティング (新地域進出/ネットワーク)
IT	グローバルフォワーディング基幹システムの導入・展開
GOH※	海上事業企画 (仕入集約/BL統一/新ルート)
営業	グローバルアカウント営業 (フォワーディング)

フォワーディング事業推進会社

米州	欧州
中国	アジア

© Hitachi Transport System, Ltd. 2015. All Rights Reserved.

スマートロジスティクスの推進 (新技術の活用)

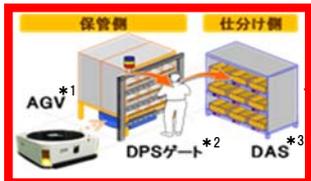


○ピッキングAGVシステム(2015年4月稼働)

当AGVは(株)日立製作所が製品化した「Racrew」です。(「Racrew」は同社の日本国内の登録商標です。)



* 歩かせない、探さない、間違わない (AGVが棚ごと搬送)



* ピッキング
ステーションの様子

○グローブスキャナ & タブレット端末 (2015年度導入済)

- * ハンズフリー化 (両手が使える)
- * 作業効率向上



○インテリジェント無人カート (2015年度下期導入予定)

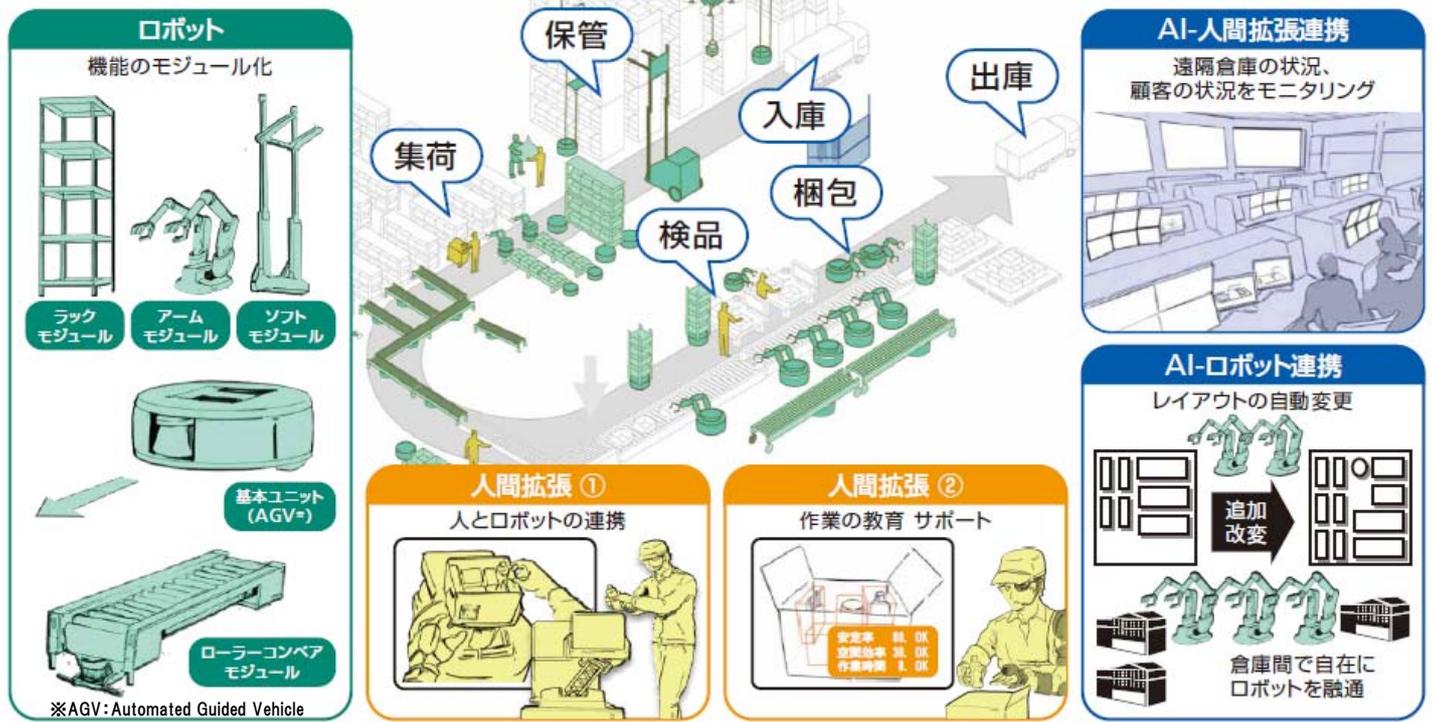
* 入出庫・補充等の搬送自動化/複合運用

*1. AGV: Automated Guided Vehicle
*2. DPS: Digital Picking System
*3. DAS: Digital Assort System

© Hitachi Transport System, Ltd. 2015. All Rights Reserved.



「効率性」と「フレキシビリティ」を両立する物流倉庫



© Hitachi Transport System, Ltd. 2015. All Rights Reserved.

2015年度トピックス



新型ピッキングシステム導入

- 2015年5月
- 無人搬送車「Racrew」を活用した新型ピッキングシステムを本格導入



新八千代物流センター



- 千葉県八千代市
- 2015年7月稼働
- 化粧品等

新沼南物流センター



- 千葉県柏市
- 2015年8月稼働
- スポーツ用品

イオン四国LC



- 香川県坂出市
- 2015年9月稼働
- 食品・日用雑貨等

4月

5月

6月

7月

8月

9月

東上海物流センター



- 中国・上海市
- 2015年5月稼働
- 建設機械用部品

フロスト&サリバン社 -2015年ジャパンエクセレンスアワード-

- 2015年6月
- 物流分野の3部門で最優秀賞を受賞

北米グループ会社再編

- 北米法人合併:2015年7月
- Vantec World Transport (USA), Inc.
- Hitachi Transport System (America), Ltd.
- CDS北米法人を統合:2015年10月

ラドクロストック・ターミナル



- 米国・テキサス州
- 2015年8月稼働
- 自動車部品関連等

全国フォークリフト運転競技大会

- 2015年9月
- 一般部門:優勝 (1~3位まで独占) (厚生労働大臣賞)
- 女性部門:優勝 (1位・4位入賞) (厚生労働大臣賞)

全国トラックドライバー・コンテスト

- 2015年10月
- 女性部門:優勝
- トレーラ部門:2位・3位入賞
- 4トン部門:4位入賞

© Hitachi Transport System, Ltd. 2015. All Rights Reserved.

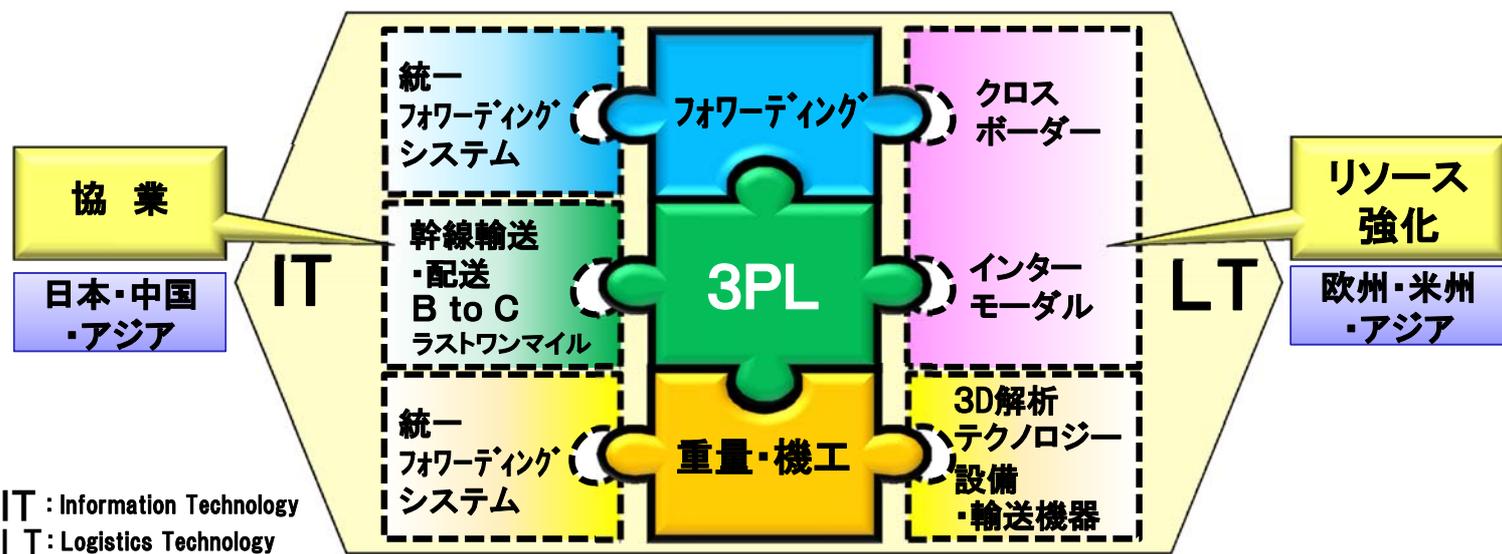
めざす姿: Global Supply-Chain Solutions Provider

■3PL事業の徹底強化とシェア拡大

- 幹線輸送・配送力強化
- クロスボーダー輸送・インターモーダル強化

■フォワーディング事業強化

- 重量・機工事業強化



© Hitachi Transport System, Ltd. 2015. All Rights Reserved.

2015年10月28日

2015年度(平成28年3月期) 第2四半期決算説明会

<財政状態、キャッシュ・フローの状況 他>



(単位:億円)

項目	2014年度 [IFRS]	2015年度 [IFRS]	
	通期	第2四半期	増減額
(資産の部)			
流動資産	1,784	1,791	7
非流動資産	2,810	2,906	96
資産の部合計	4,594	4,696	103
(負債の部)			
流動負債	1,439	1,677	238
非流動負債	1,187	1,014	-173
負債の部合計	2,626	2,691	65
(資本の部)			
親会社株主持分	1,848	1,880	31
非支配持分	119	125	6
資本の部合計	1,968	2,005	38
負債・資本の部合計	4,594	4,696	103

© Hitachi Transport System, Ltd. 2015. All Rights Reserved.



(単位:億円)

項目	2014年度 [IFRS]	2015年度 [IFRS]	
	第2四半期累計	第2四半期累計	増減額
営業活動によるキャッシュ・フロー	116	146	30
投資活動によるキャッシュ・フロー	-135	-95	40
財務活動によるキャッシュ・フロー	-83	-21	62
現金及び現金同等物に係る換算差額	2	2	0
現金及び現金同等物の増減	-101	32	133
現金及び現金同等物の期首残高	336	345	9
現金及び現金同等物の期末残高	235	377	142

© Hitachi Transport System, Ltd. 2015. All Rights Reserved.

主要財務指標

項目		2014年度[IFRS]	2015年度[IFRS] 第2四半期
親会社株主持分 (○は親会社株主持分比率(%))	(億円)	40.2 1,848	40.0 1,880
1株当たり親会社株主持分	(円)	1,656.91	1,685.14
基本的1株当たり親会社に 帰属する四半期利益	(円)	118.78	52.40
親会社株主帰属持分 四半期利益率(ROE)	(%)	7.4	6.3*
総資産利益率(ROA)	(%)	3.0	2.5*
株価資本合計倍率(PBR)	(倍)	1.10	1.17

*年換算

主要営業費用

(単位:億円、()内は構成比(%))

項目	2014年度 [IFRS]		2015年度 [IFRS]			
	第2四半期累計		第2四半期累計		前年	
					同期比	増減
外注費	(51.9)	1,713.8	(51.4)	1,748.8	102%	35.0
人件費	(23.9)	787.8	(24.1)	819.7	104%	31.9
賃借料	(7.0)	230.2	(7.2)	244.8	106%	14.6
償却費	(2.8)	91.4	(2.8)	96.0	105%	4.6

© Hitachi Transport System, Ltd. 2015. All Rights Reserved.

設備投資

(単位:億円)

項目	2014年度 [IFRS]		2015年度 [IFRS]	
	第2四半期	通期	第2四半期	通期(計画)
自家投資額 ※1	72.6	136.0	119.0	250.0
(参考)賃借 ※2	207.9	350.2	301.4	378.8
(参考)減価償却費	91.4	187.2	96.0	200.0

※1.固定資産計上ベース ※2.契約年数換算値

受注・立上状況

(単位:件)

項目		2014年度	2015年度	
		第2四半期累計	第2四半期累計	前年同期増減
立上	国内	26	19	-7
	国際	14	17	3
	計	40	36	-4
受注	国内	18	13	-5
	国際	16	17	1
	計	34	30	-4

※上記の件数は、1,000万円/月以上の大口案件を表示

© Hitachi Transport System, Ltd. 2015. All Rights Reserved.